

ゲストコラム

◎和歌山県内在住の外国人の方や、和歌山県を訪れた外国人の方に和歌山や出身地についてご紹介いただくコーナーです。今回は、アジア・オセアニア高校生フォーラムの海外参加者の皆さんに、和歌山の印象や出身地の紹介などを語っていただきました。

● インドネシア 生徒 Kayla Anasya Afriandy (カイラ・アナシャ・アフリアンディ) さんより

出身地の紹介：インドネシアは東南アジアにある熱帯の国で、300 以上の民族からなる2億人以上の人々が暮らしています。インドネシア料理のビーフレンダンとナシゴレンは、CNN Travel の世界で最も美味しい食べ物に選ばれています。インドネシアで最も人気のある観光地は、素晴らしいビーチで有名なバリ島です。

和歌山で印象に残ったこと・出身地との違い：和歌山には友好的でしっかりしている人が多いと思いました。インドネシアと比べると、時間をきちんと守る人も多いです。建物や自然などの素晴らしい景観も印象に残りました。インドネシアではまだ賑やかな時間帯である夜8時頃に、和歌山ではほとんどの店やレストランが閉まってしまうのには驚きました。

メッセージ：日本とインドネシアは、文化や生活様式などにおいて大きな違いがあります。しかし、私たち若い世代の一人ひとりがこの違いを尊重しながら、互いに良好な関係を維持し、強い絆を築いていく必要があります。

● フィリピン 引率教員 Marina Jolina E. Lechoncito (マリア・ジョリナ・E・レチョンシト) さんより

出身地の紹介：多数の島からなるフィリピンには、ボラカイ島やパラワン島など、国を至るところに魅力的なビーチリゾートがたくさんあります。イントラムロス、ルネタ公園、バナウェ・ライステラスなどの有名な観光地や、博物館もたくさんあります。これらの場所を訪れることにより、フィリピンの歴史と文化について理解を深めることができます。

和歌山で印象に残ったこと・出身地との違い：文化面での違いとしては、多くの国の植民地であったフィリピンがさまざまな文化の影響を受けてきたのに対し、日本は古くからの自国の文化を守りながら近代化を遂げた点にあります。和歌山では仏教寺院などにみられる伝統文化と、日本の近代的な一面がうまく調和しているところが印象に残りました。また、交通機関については、フィリピンではまだ改善すべき点が多く、政府の方針に基づいて開発が進められていますが、和歌山には電車やバスなど多くの交通機関がありました。和歌山の人々はとても親しみやすく温かく接してくれて、この点はフィリピン人と変わりませんでした。おかげでホームシックにかかることもなく、第二の故郷のように感じることができました。

メッセージ：みなさんにとって大切なのは、世界を旅して見聞を広めることです。さまざまな異文化について学ぶことにより、自分自身についてもより深く知ることができるからです。異国の人々の生活様式を知ることで、その良い点を取り入れたり、自国の文化の良さに気付くことができます。そして、自らのアイデンティティを守りつつ、異文化の大切さを学ぶことができるようになります。



ビーフレンダン



ボラカイ島

